

# USB2.0 トレイ接続キット U2-IFK1WP



ユーザーズマニュアル

2004年4月

第1.0版

ラトックシステム株式会社

 **RATOC Systems, Inc.**

# 目次

1. はじめに	1
1-1) 製品の特徴	1
1-2) ご注意	2
1-3) 安全にお使い頂くために	3
1-4) 本製品に関するお問い合わせ	5
2. U2-IFK1WP について	6
2-1) パッケージ内容の確認	6
2-2) 対応 OS	6
3. 取付作業	7
4. インストール	12
4-1) Windows	12
4-2) Macintosh	15
5. フォーマットについて	16
5-1) WindowsMe/98SE	16
5-2) WindowsXP/2000 でのフォーマット	20
5-3) WindowsXP/2000 でのディスクユーティリティ	22
5-4) Mac OS X でのフォーマット	24
5-5) Mac OS 9.x でのフォーマット	26

6. 温度モニタユーティリティ	28
7. ファームウェアの更新方法	31
7-1) Windows	31
7-2) Macintosh	33
8. 仕様	34

# 1. はじめに

---

この度は U2-IFK1WP をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は U2-IFK1WP の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。  
U2-IFK1WP は、弊社製品に U2-IFK1 とハードディスクトレイのセットモデルです。本製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。また、添付ディスクに入っている「README」ファイルには、本書に記載できなかった最新情報がありますので、あわせてご覧ください。

## 1-1) 製品の特徴

---

- 最大 480Mbps の USB2.0 対応
- Ultra ATA/66 対応のブリッジボード搭載
- BigDrive に対応。大容量 137GB 以上の HD も使用可能
- MacOS X-10.2.1 以降で USB2.0 として使用可能
  - ※ USB2.0 対応インタフェースと USB2.0 EHCI ドライバが必要です。弊社製 USB2.0 インタフェースカードをご使用ください。
- 縦置き / 横置き、スタック（積み重ね）もできるクリアスタンド付属
- パソコンの電源を入れたまま、ケーブルの抜き差しだけで自動的に電源オン / オフが可能
- 弊社製品 REX-DOCK シリーズの交換トレイがそのまま使用可能
  - ※本製品は、固定ディスク（通常のハードディスク）としてのご使用になりません。リムーバブルモードでのご使用は対応しておりません。



## 1-2) ご注意

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡願います。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承願います。
- 製品改良のため、予告なく外観または使用の一部を変更することがあります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守およびサポートは行っておりません。
- 本製品の保証や修理に関しは、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の受け、大切に保管してください。
- Windows は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- “REX” は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。
- 記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 1-3) 安全にお使い頂くために

### ● 記号説明 ●

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、人が負傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。

### **警告**

- 製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることは行わないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

### **注意**

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

## ⚠ 注意

- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 本製品をユーザーズマニュアルに従わないで使用した場合、いかなる賠償責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されている貴重なデータやプログラムのバックアップを行うことを推奨致します。ラトックシステムは万一お客様のデータやプログラム等が失われるような事態が発生しても、いかなる責任も負いかねますのでご了承願います。

## 1-4) 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入の上、下記FAX番号までお送りください。折り返し弊社より電話またはFAX、電子メールにて回答いたします。

ご質問に対する回答は、下記営業時間内となりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましてはテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター  
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル  
(大阪)TEL 06 - 6633 - 0190  
(東京)TEL 03 - 5207 - 6410  
月～金 10:00～13:00、14:00～17:00  
土曜、日曜および祝日を除く  
FAX 06 - 6633 - 3553

ホームページで最新の情報をお届けしております。  
<http://www.ratocsystems.com>



# 2.U2-IFK1WP について

---

## 2-1) パッケージ内容の確認

---

本製品のパッケージには、次のものが同梱されております。不足の場合は、お手数ですが販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

- 接続キット本体 (U2-IFK1)
- トレイ
- トレイ据え置き用クリアスタンド X4
- キャリングポーチ
- インデックスシール X1
- コネクタガード ( キャリングポーチ内に収容されています )
- USB2.0 ケーブル ( 長さ 100cm )
- AC アダプタ / AC コード
- ドライブディスク ( CD-ROM )
- ユーザーズマニュアル ( 本書 )
- 保証書

## 2-2) 対応 OS

---

- 対応 OS  
WindowsXP/Me/2000/98SE  
MacOS X-10.3.x/10.2.x/9.2.x
- 対応機種  
【WindowsPC】 PC/AT 互換機、PC98-NX  
【Macintosh】 Apple PowerMac G5/G4/G3、PowerBook G4/G3、  
iMac/iMacG4、iBook G4/G3、eMac

### 3. 取付作業

下図のように取付け作業を行ってください。USB2.0 ケーブルをパソコンに接続すると、Power LED が点灯します。接続手順を守らない場合、ハードディスクまたは、本製品が破損する場合がありますので、ご注意ください。

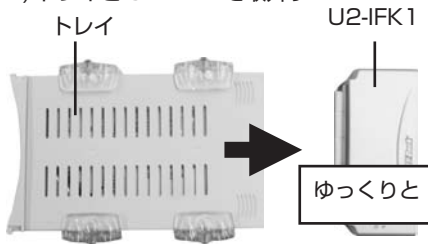
取付ける場合は、下記の手順に従って行ってください。

(U2-IFK1WP は、弊社製品 U2-IFK1 とハードディスクトレイのセットモデルです)

#### < 取付手順 >

- 1) トレイと U2-IFK1 を取外す
- 2) トレイに HDD を取付け、U2-IFK1 を取付ける
- 2) AC アダプタと USB ケーブルを取付ける

- 1) トレイと U2-IFK1 を取外す



2) トレイに HDD を取付後、U2-IFK1 を取付ける



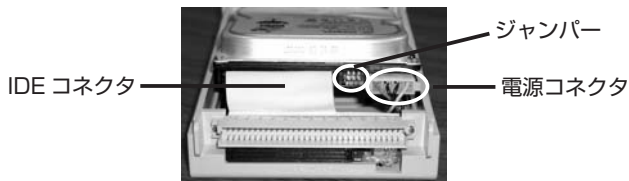
上面パネルを後ろに引いて、取外してください。

2-1) 次にハードディスクのジャンパーを設定し、トレイの電源コネクタと IDE コネクタを接続してください (逆に挿すことができないようになっています)

### ⚠ 注意

ジャンパーをマスタに設定します。設定方法は、ハードディスクのマニュアルまたはメーカーへお問い合わせください。

Western Digital 製のハードディスクの場合は、SINGLE に設定します。



2-2) 取付ネジで両側もしくは底面をネジ止めしてください。



2-3) 上面パネルを取付けてください。



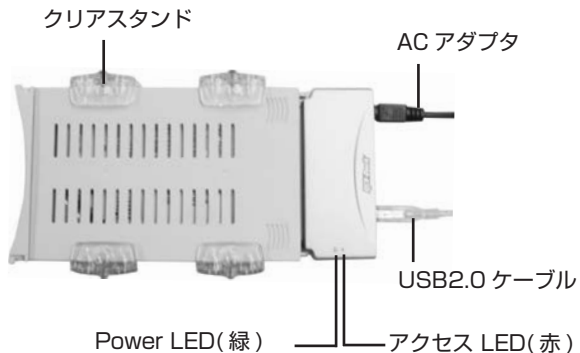
2-4) U2-IFK 1 を取付けてください。



⚠注意 ソケットの両端のピン位置を合わせ、差し込んでください。合っていない場合、ピンが折れる場合がありますので、ご注意ください。

ゆっくりと

3) クリアスタンド、ACアダプタ、USBケーブルを取付ける



取外す場合は、下記の手順に従って行ってください。

<取外手順>

- 1) 4-1.(5) または、4-2.(2) の操作を行う
- 2) ACアダプタとUSBケーブルを取外す
- 3) トレイからU2-IFK1を慎重に取外す

# コネクタガードについて

添付のコネクタガードは、未使用時のコネクタピンを保護するためのものです。コネクタに切り欠きのある方が、トレイの下側になります。



挿入しづらい場合、写真のように矢印の方から、差し込んでめ込んでください。

## 4. インストール

---

本章では、インストールについて説明します。

⇒ Windows をご使用の場合は、4-1 へ

⇒ Mac OS をご使用の場合は、4-2 へ

お進みください。

### 4-1) Windows

---

(1) 本製品は、まだ接続しないでください。

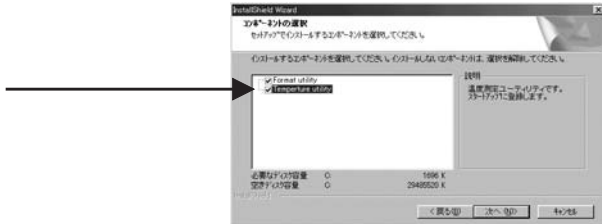
添付の CD-ROM を挿入します。自動的にインストーラが起動します  
(自動的に起動しない場合は、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックしてください)。[次へ] をクリックします。



- (2) 「USB2.0 トレイ接続キット U2-IFK1」を選択し、「次へ」をクリックして、画面の指示に従いインストール作業を進めてください。



- (3) 次の画面でインストールするユーティリティを選択します。フォーマットユーティリティとハードディスクの温度モニタユーティリティを選択することができます。「次へ」をクリックして、インストール作業を完了してください。最後に、パソコンを再起動してください。





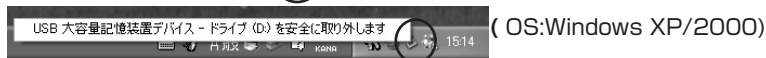
- (4) 本製品とパソコンが USB ケーブルで接続されていることを確認してください。[ **マイ コンピュータ** ] を開きハードディスクアイコンが追加されていれば、ドライバのインストールは正常に行なわれています。フォーマット方法については、[ **5. フォーマットについて** ] を参照願います。

\* ご使用のシステム環境により、  
ドライブレター (D:、E: 等) は  
異なります。



- (5) 本製品を取外す場合は、必ず次の手順に従って取外し作業を行ってください。下記の手順に従わない場合、ディスクが破損するおそれがありますので、ご注意ください。

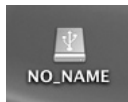
タスクトレイ上にある取外しアイコンをクリックすると、下図のようにメニューが表示されますのでそれを選択します。取外し可能なメッセージが表示された後、USB ケーブルを取外してください。



## 4-2) Macintosh

---

- (1) 本製品とパソコンを USB ケーブルで接続してください。本製品の認識は自動的に行われます。下図のようなハードディスクアイコンがデスクトップ上にマウントされていれば、正常に認識されています(下図はボリューム名が NO\_NAME で、Mac OS X の場合です)。フォーマット方法については、[5. フォーマットについて] を参照願います。



- (2) 本製品を取外す場合は、ハードディスクアイコンをゴミ箱に捨ててから、USB ケーブルを取外してください。この手順に従わない場合、ディスクが破損するおそれがありますので、ご注意ください。

# 5. フォーマットについて

---

本章では、フォーマットについて説明します。

⇒ WindowsMe/98SE をご使用の場合は、5-1 へ

⇒ WindowsXP/2000 をご使用の場合は、5-2、5-3 へ

⇒ MacOS X をご使用の場合は、5-4 へ

⇒ MacOS 9.x をご使用の場合は、5-5 へ

お進みください。

## 5-1) WindowsMe/98SE

---

Windows Me/98SE をご使用の場合は、添付のユーティリティを使用して、ファイルシステムの変更、パーティションの作成、フォーマットを行うことができます。又、接続した HDD が Macintosh フォーマットの場合などは、[マイコンピュータ]に、接続したドライブのアイコンが表示されませんので下記の手順に従ってファイルシステムの変更や、フォーマットを行ってください。（下記の図は、20Gbytes の HDD を使用した時のものです。画面上のデバイス情報は、接続したドライブにより異なります。）

(1) 本製品が接続され電源が入っていることをご確認ください。

- (2)[4. インストール]にて、フォーマットユーティリティをインストールした場合は、[スタート]ボタンから[プログラム]-[U2IFK1]-[Format Utility for Win9x]を選択してください。
- (3) ドライブの選択画面が表示されますので本製品に接続されたハードディスクの型番を選択し、[選択]をクリックしてください。



(注意)

- ①上図のドライブの選択画面には、USB インターフェースの他に 1394、SCSI、IDE に接続されているデバイスが表示されます。
- ②このユーティリティを使用すると、HDD、MO、Zip 等のストレージデバイスはフォーマットすることはできますが、CD-R、CD-RW、DVD-RAM などはフォーマットすることはできません。

- (4) フォーマットユーティリティ画面が表示されますので、[処理]メニューから[メディア初期化]を選択してください。



- (5) 初期化画面が表示されますので[フォーマット形式]を選択して、[OK]をクリックしてください。



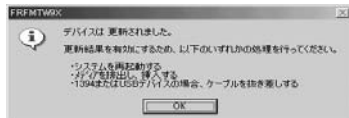
(注意)

本製品では、物理フォーマットを行うことはできません。他の SCSI HDD 用に設けられた設定ですので、チェックを入れないでください。

- (6) 「区画を確保してください」のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックしてください。(4) に示した画面が表示されます。[処理] メニューから [区画作成] を選択後、下図の区画作成画面が表示されますので、[ファイルシステム] を選択し、作成したい [パーティションサイズ] を決め、フォーマットを行う場合には、[フォーマット処理を行う] にチェックをいれてください。その後、[OK] をクリックしてください。



- (7)(4) に示した画面が表示されます。[ファイル] メニューから [終了] を選択してください。下図のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックして、4-1.(5) に従って、USB ケーブルを抜き差ししてください。



## 5-2) WindowsXP/2000 でのフォーマット

WindowsXP/2000 上で HDD をフォーマットする場合は、通常、[コンピュータの管理] から [ディスクの管理] で行います。ここでは、接続された HDD に Windows 2000 を使用してプライマリパーティションを作成する手順の一例を説明致します。WindowsXP でも同様の手順で作成することができます。但し、お使いの HDD が 32GBytes 以上の場合には、ファイル形式は、NTFS を選択してください。FAT32 では、[失敗しました] のメッセージが表示されますので、ご注意ください。詳細は、Windows の書籍あるいは、WindowsXP/2000 のヘルプをご覧ください。

接続された HDD に Windows2000 を使用してプライマリパーティションを作成する手順：

- (1) [マイ コンピュータ] → [コントロールパネル] → [管理ツール] → [コンピュータの管理] を起動します。
- (2) 下図のような画面が現れますので、[記憶域] → [ディスクの管理] をクリックします。



- (3)HDD の署名を行っていない場合は、署名ウィザードが起動しますので、ディスクの署名を行ってください。
- (4) ご使用の HDD に [未割り当て] と表示されている場合、右クリックしてメニューから [パーティションの作成] を選択し、次のステップ (5) へ進みます。

[未割り当て] と表示されていない場合は、右クリックするとメニューに [フォーマット] と表示されますので、それを選択してください。ダイアログが表示されますので、[ファイルシステム] 等を設定し、[OK] をクリックすると、警告メッセージが表示されます。[OK] をクリックしてください。フォーマットが始まります。[未割り当て] と表示されなかった場合は、これで、フォーマット作業は終了です。

- (5) パーティションの作成ウィザードが起動しますので、[次へ] をクリックすると、作成したいパーティションの選択画面が表示されますので、[プライマリパーティション] を選択後、[次へ] をクリックしてください。
- (6) 次の画面で、[使用するディスク領域] のサイズを確認し、[次へ] をクリックしてください。
- (7) 次の画面で、[ドライブ文字の割り当て] を選択し、[次へ] をクリックしてください。
- (8) 次の画面で、[このパーティションを以下の設定でフォーマットする] を選択後、使用するファイルシステムを決定し、[次へ] をクリックしてください。ご使用の HDD が 32GBytes 以上の場合は、ファイルシステムは NTFS を選択してください。FAT32 では [失敗しました] のメッセージが表示されますので、ご注意ください。最後に、[完了] をクリックしてください。



## 5-3) WindowsXP/2000 でのディスクユーティリティ

5-2 で説明した Windows 標準の [ ディスクの管理 ] ツールを用いても、フォーマットしたいディスクが表示されない場合、添付のユーティリティを使用してディスクの MBR (マスターブートレコード) を初期化することにより、フォーマットできるようになる場合があります。このような場合、以下の手順で MBR を初期化してください (画面上のデバイス情報は、HDD により異なります)。

- (1) 本製品が接続され電源が入っていることをご確認ください。
- (2) [4. インストール] にて、フォーマットユーティリティをインストールした場合は、[スタート] ボタンから [プログラム]-[U2IFK1]-[Format Utility for Win2K] を選択してください。
- (3) ドライブの選択画面が表示されますので接続されたドライブを選択し、[MBR の初期化] をクリックしてください。

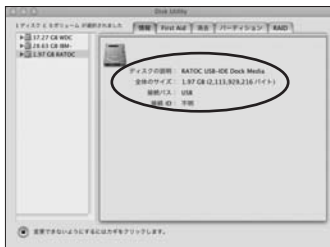


- (4) MBR の初期化を行なうと、データが消去される旨の警告メッセージが 3 回表示されます。データが消去されても問題がなければ、[はい] をクリックしてください。
- (5) MBR の初期化が完了すると [MBR の初期化が完了しました] のメッセージが表示されます。[OK] をクリックしてください。
- (6) 更新結果を有効にするため、パソコンを再起動してください。

## 5-4) Mac OS Xでのフォーマット

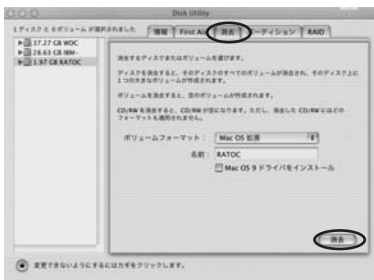
OS 標準のユーティリティを用いて本製品のドライブをフォーマットすることができます。下記の手順に従い作業を行ってください。

- (1)MacOS Xでフォーマットするには、[アプリケーション](Applications) フォルダの[ユーティリティ](Utilities) フォルダにある[ディスクユーティリティ](Disk Utility) を起動します。下図の画面が表示されますので、接続されたHDD 情報が表示されていることを確認してください。



(一部画面が異なる場合があります)

- (2) [ 消去 ] タブをクリックし、各項目の設定を行い、[ 消去 ] ボタンをクリックしてください。



(一部画面が異なる場合があります)

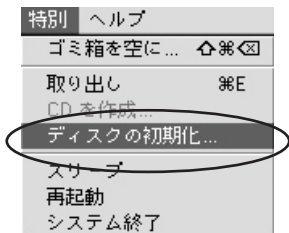
- (3) 実行後、下図のようなアイコンがマウントされます。  
以上でフォーマット作業は終了です  
(ボリュームラベルが RATOC の場合)。



## 5-5) Mac OS 9.x でのフォーマット

OS 標準のユーティリティを用いて本製品のドライブをフォーマットすることができます。下記の手順に従い作業を行ってください。

- (1) フォーマットをする場合は、ツールバーの [ 特別 ] から [ ディスクの初期化 ] を選択してください。



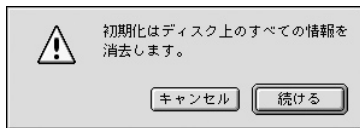
- (2) [ ファイルフォーマット ] を選択し、[ 名前 (ボリューム名) ] を入力して、[ 初期化 ] をクリックしてください。



OS が認識することができないディスクを接続した場合は、下図のような画面が表示されます。この場合も同様に、[フォーマット形式] を選択し、[名前 (ボリューム名)] を入力して、[初期化] をクリックしてください。



- (3) 下図のようにディスク上のデータがすべて消去される旨のメッセージが表示されます。問題がなければ、[続ける] をクリックしてください。



- (4) 正常に初期化されれば、アイコンがデスクトップにマウントされます。

## 6. 温度モニタユーティリティ

温度モニタユーティリティを使用して、ご使用のハードディスクが一定の温度以上になった場合、警告メッセージを表示させることができますので、故障を未然に防ぐことが可能です。使用方法は、下記の手順に従ってください。

- (1) 本製品が接続され電源が入っていることをご確認ください。
- (2) タスクトレイにある本製品のハードディスクアイコンを右クリックして、[設定]を選択すると、下図のような温度警告設定メニューが表示されますので、[温度チェック間隔]と[警告設定温度]を設定してください。設定後、[設定]ボタンをクリックします。

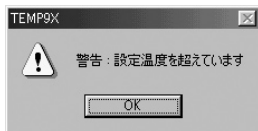


- (3) タスクトレイにあるハードディスクアイコンをダブルクリックして、次のメニューを表示すると、現在のハードディスクの温度が表示されます。



タスクトレイにハードディスクアイコンがない場合は、[スタート]ボタンから[プログラム]-[スタートアップ]-[Temperature]を選択してください。

- (4)(2) で設定した [ 警告設定温度 ] を超えると、次のような警告メッセージが表示されます。





このユーティリティは S.M.A.R.T. (スマート : Self-Monitoring, Analysis and Reporting Technology System) と呼ばれる、ハードディスクの自己診断機能を使用しています。2004年2月現在、この機能を持ち、かつ本ユーティリティが対応するハードディスクは、以下のドライブです。最新の対応ドライブ情報は、弊社ホームページ ([www.ratocsystems.com](http://www.ratocsystems.com)) のFAQにて公開予定です。

#### 対応ドライブ一覧 (2004年2月現在)

IBM 製 Deskstar シリーズ IC35L040AVVN07-0  
IBM 製 Deskstar シリーズ IC35L180AVV207-1  
IBM 製 Deskstar シリーズ IC35L090AVV207-0  
IBM 製 Deskstar シリーズ IC35L080AVVA07-0  
IBM 製 DTLA シリーズ DTLA-307020  
IBM 製 DTLA シリーズ DTLA-307030  
Seagate 製 Barracuda ATA V シリーズ ST360015A  
Seagate 製 Barracuda ATA II シリーズ ST320420A  
Seagate 製 Barracuda 7200.7 シリーズ ST360021A  
Seagate 製 U Series 6 シリーズ ST380020A  
Maxtor 製 MaxLine Plus II シリーズ 7Y250P0

# 7. ファームウェアの更新方法

---

本章では、ファームウェアの更新手順について説明します。弊社ホームページ (www.ratocsystems.com) など、新しいファームウェアを入手した場合は、下記のような手順に従い、バージョンをUPさせることが可能です。

- ⇒ Windows をご使用の場合は、7-1 へ
  - ⇒ MacOS X をご使用の場合は、7-2 へ
- お進みください。

※ Mac OS 9.x は、対応しておりません。  
※ファームウェア更新作業中は、他の操作をしないでください。

## 7-1) Windows

---

- (1)4-1.(5)に従って、USB ケーブルを取外してください。
- (2) 添付 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください。
- (3)CD-ROM ドライブアイコンを開いて [U2IFK1] フォルダの中の [U2IFKFUP.EXE] を実行してください。[Update New Firmware] ボタンが無効になっています。

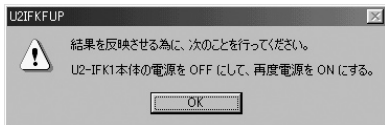
(4)USB ケーブルを接続します。

(5) 右図のように、[Update New Firmware] ボタンが有効になります。

[Update New Firmware] ボタンをクリックすると、ファームウェアの書き込みが始まります。正常に書き込みが完了すると [完了しました] のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックしてください。



(6)[ 電源を OFF にしてください ] のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックして、(5) のメニューで [EXIT] をクリック後、USB ケーブルと電源ケーブルを一旦取外してください。以上でファームウェアの更新は終了です。



## 7-2) Macintosh

- (1) 本製品が接続され電源が入っていることをご確認ください。
- (2) 添付 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください。
- (3) CD-ROM アイコンをダブルクリックして [U2IFK1] フォルダの [U2IFK1 Utility] を実行してください。下図の画面が表示されますので、本製品のハードディスクアイコンをゴミ箱にドラッグ & ドロップして、[OK] ボタンをクリックします。



- (4) 下図の画面が表示されますので、[ファームウェアデータの更新] ボタンをクリックします。



- (5) [完了しました] のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。その後、(4) のメニューで、[Quit U2IFK1 Utility] ボタンをクリックします。[本製品を取外してください] のメッセージが表示されますので、USB ケーブルと電源ケーブルを取外し、[OK] ボタンをクリックします。以上でファームウェアの更新は終了です。

## 8. 仕様

---

対応ドライブ	3.5 インチ ATA HD(ATA 133/100/66/33)
データ転送速度	【対 PC 本体】 USB2.0(480/12Mbps) 【対ドライブ】 ATA66(66MB/sec) (理論値)
接続用コネクタ	【対 PC 本体】 USB2.0 Series B 端子 x 1 【対ドライブ】 IDE x 1
外形寸法	117mm(W) x 50mm(L) x 40mm(H)
消費電流	5V/360mA(Max)
電源	AC アダプタ (入力 : AC 100 ~ 240V 出力 : DC 5V/1.5A 12V/1.5A)

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛 (FAX) 06-6633-3553  
U2-IFK1WP 質問用紙 (第 1.0 版)

---

---

会社名・学校名	(法人登録の方のみ)		
所属・部署	(法人登録の方のみ)		
氏名			
住所	〒		
TEL		FAX	
電子メール			
製品型番	U2-IFK1WP	シリアル番号	
ご購入店名		ご購入日	

パソコン機種名	メーカー名：	型番：
使用 OS	<input type="checkbox"/> Windows( ) <input type="checkbox"/> MacOS( )	
メーカー名：	型番：	
ご質問内容：		

◎お手数ですが、拡大コピーのうえ、ご記入ください。

